



## 完全保存版「自然素材住宅塾」



今の住まいと未来の住まいに役立つ情報満載

一柵靖人（いちます やすひと）  
一級建築士・宅地建物取引士

こんにちは。駿河屋の一柵です。

戸建て住宅で悩ましいのが、外壁のメンテナンス。ついつい遅れがちで、気づいたら雨漏れが・・・焦って依頼して後悔しないコツをお話します。

## 【戸建て住宅の外壁の塗装工事で失敗しないコツ】

## 1) 外壁塗装の時期

自宅の外壁の塗装の時期はどう見極めたら良いのでしょうか。まずは手のひらで外壁を触った時に、手が白くなるかどうかです。手が白くなれば、塗装の防水効果はもう無いと判断して良いです。こうした現象を「チョーキング現象」や「白亜化現象」と呼びます。

また、窓回りなどに防水剤を充填している「コーキング」というものがあります。これはお風呂の浴槽と壁の間などにも充填されている柔らかい素材ですが、ここがヒビ割れしてきたら、塗装も早く施工しなければならない時期だと判断できます。

## 2) 塗装業者の利益のトリック

塗料はメーカーが製造しているものですが、メーカーが保証する性能を発揮するためには「塗布量」というものが1㎡あたり決められています。

「標準塗坪」45～64㎡/16kg 缶、11～16㎡/4kg 缶  
なんてカタログに記載されていたりします。

これはつまり、16kgの塗料缶であれば45㎡～64㎡で使いなさい。決められた面積に規定の量の塗料を使用しないと本来の性能を発揮できません。ということです。

一部の業者はこの決まった塗布量を塗らずに、希釈（うすめること）を規定よりも多

